

家庭で手作りできる

【ゴキブリホウ酸団子の作り方】

《材料：約30個分》

- 小麦粉（薄力粉または強力粉）：100g
- ホウ酸：200g
- 砂糖：大さじ1
- 玉ねぎ：小1個
- 牛乳：少量
- 水：適量



《作り方》

①玉ねぎの皮をむき、大根おろしと同じ要領ですりおろす。



②③ 材料を混ぜ、こねる

②ボールにすりおろした玉ねぎ、ホウ酸、小麦粉、砂糖、牛乳を入れて混ぜる。

③耳たぶくらいの硬さになるまでこねる。必要があれば水を加えて混ぜる。



④ 団子状に丸める

④⑤の生地を直径2～3cmの平べったい団子状に丸める。

⑤丸めた団子を室内で2～3日自然乾燥させたら出来上がり。ゴキブリが発生しやすい場所におく。



⑤ 乾燥して出来上がり！

※ポイント

- ・ホウ酸は、お近くのドラッグストア等で購入できます。
- ・団子をごねるときはゴム手袋を使用すると手荒れを防ぐことができます。
- ・ホウ酸団子は食べられないので、特に小さい子どもやペットには十分気をつけましょう。

■問い合わせ先：農政畜産課 農政係 TEL：474-1111（内線428）

田舎のたしなみ。【春】



ゴキブリに効く！ゴキブリホウ酸団子

これからの季節、ゴキブリが活発に動き出します。今回は家の中にある身近な材料で作れるホウ酸団子の作り方を紹介します。手作りのホウ酸団子でゴキブリを退治しましょう！梅雨シーズンに作ったホウ酸団子は肌寒くなる時期まで効果が続きますよ。

市生活研究グループでは、農山漁村で暮らす人々が、自分たちの生活をより豊かにするために、生活の中で生み出した「生活の知恵（旬の食材の保存方法や、便利な道具の開発など）」を研究し、伝承しています。このコーナーでは、選りすぐりの「生活の知恵」を、市民の皆さんにご紹介します。ご覧いただき、ぜひ皆さんの日々の生活にご活用ください。



太鼓の生演奏に合わせ、力強く「大志」と書く武田双雲さん



親しみの持てる熊本弁での講演は、ユーモアたっぷり会場からは笑い声が上がりました。



日本一に輝いた佐藤隆洋さん

4月24日は

しぶしの日

志布志市は、4月24日を4(し)・2(ぶ)4(し)の日とし、平成19年4月24日に「志のまち」宣言をしました。その記念事業として、「志」あふれる講演会を開催しています。

今後も「志あふれるまち」を基本理念に、将来像である「未来へ躍動する創造都市 志布志」の実現に向けて取り組んでいきます。

4月24日、市文化会館で「424の日」の記念イベントが開催され、ちりめん太鼓の迫力ある演奏で幕を開けました。「100文字で書く志」では、立志を迎えた市内の中学三年生が「私の志を将来こういうことがしたい」というテーマで志を表し、優秀賞の3人が発表しました。

また、第29回技能グランプリで構成労働大臣賞を受賞し、「さつまの名匠」第1号認定された佐藤隆洋さんにお祝いの記念品が贈られました。「志」記念講演会では、書道家の武田双雲氏が「大志を抱いて、毎日を幸せに」と題して講演され、書道パフォーマンスも行われました。

100文字で書く「志」



宇都中学校3年 平松 翔生

僕の夢は自分でカフェをつくることだ。いつかは、全国チェーン店にして、日本、世界を代表するコーヒー店にできるようにしたい。僕の大好きなこの志布志にもお店を出して、この町をもっと活気あふれる町にしたい。



志布志中学校3年 井手 圭介

僕は将来、自分の個性を生かした職業につきたい。理由は、橋本左内が書いた「啓発録」の「みんな違う個性を持っています。」と書かれています。だから自分の個性を見つけてそれを育て将来に生かそうと思ったからです。



松山中学校3年 加世田 凜花

「凜花先生ー！」と呼ばれる人になりたい。というか、なる。努力をして、子どもたちを笑わせたい。一緒に笑いたい。そして小さなことでも喜べるような小さなことも大切にできるそんな人になりたい。